

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称 安心・安全・大切(耐雪)な家

グループの名称 安心・安全・大切(耐雪)な家づくりの会

直近採択グループ番号 06-0803-0328

(グループ代表者)

代表者名	諏方 浩喜	代表者印
代表者所属先	株式会社諏方木材工業	
代表者所在地	新潟県長岡市横枕町195番地4	
代表者電話番号	0258-23-1363	

(グループ事務局)

事務局事業者名	株式会社トーア	
事務局担当者名	早川 直人	印
事務局郵便番号	940-0897	
事務局所在地	新潟県長岡市新組町2430番地11	
事務局電話番号	0258-25-2200	
事務局FAX	0258-25-2111	
事務局担当者E-mail	n-hayakawa@toa-gr.com	

1. 地域型住宅の名称(必須)	安心・安全・大切(耐雪)な家
2. グループの名称(必須)	安心・安全・大切(耐雪)な家づくりの会
3. 直近採択グループ番号(必須)	06-0803-0328
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	新潟県
5. 結成年(必須)	2012 年
6. グループ代表者名(必須)	諏方 浩喜
7. グループ代表者の所属先(必須)	株式会社諏方木材工業
8. グループ代表者所在地(必須)	新潟県長岡市横枕町195番地4
9. グループ代表者電話番号(必須)	0258-23-1363
10. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社トア
11. グループ事務局担当者名(必須)	早川 直人
12. グループ事務局郵便番号(必須)	940-0897
13. グループ事務局所在地(必須)	新潟県長岡市新組町2430番地11
14. グループ事務局電話番号(必須)	0258-25-2200
15. グループ事務局FAX番号(必須)	0258-25-2111
16. グループ事務局担当者E-mail(必須)	n-hayakawa@toa-gr.com

(構成員数)		(構成員を含まない理由)
I. 原木供給	10	原木供給事業者が海外事業者であるため
II. 製材・集成材製造・合板製造	17	
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	16	
IV. プレカット	4	
V. 設計	30	
VI. 施工	60	
VII. 木材を扱わない流通	2	
VIII. I～VII以外の業種	0	

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称		国内・国外	
			番号記入欄			
<input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input checked="" type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する <input checked="" type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> SGEC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FIPIC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明 <input type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明			※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)」に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品(合法伐採木材等証明)			
		国産材	3	国内		
		外材	3	国外		
		国産材	2	国内		
		外材	2	国外		
		国産材	2	国内		
		国産材	2	国内		
		外材	2	国外		
		国産材	2	国内		
		国産材	4	国内		
		外材	4	国外		
	新潟県産材	新潟県	越後杉ブランド認証制度	1	国内	

B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数 (必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		50	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	50	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	5	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		50	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	50	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	5	戸		
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		50	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	50	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	5	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		50	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	50	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	5	戸		
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		5	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		5	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸		
		認定低炭素住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		5	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		5	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸		
性能向上計画認定住宅		経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		5	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		5	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸			
性能向上計画認定住宅		未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		5	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		5	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸			
ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		5	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸				
			上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸				
		その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		5	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸				
ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		5	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸				
			上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸				
		その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		5	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸				
C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積		0	棟			
					0	m ²			
			その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		0	棟			
					0	m ²			
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール (必須)	本事業へ参加する工務店に対して受付順に配分する。補助対象戸数を上回る申し込みがあった場合は取り組み実績の少ない工務店を優先する。								
E. 平成29年度の執行状況 (必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	43	戸	交付申請戸数	36	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	36	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
採択戸数	6	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	4	戸	
優良建築物型									
採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
採択床面積	0	m ²	交付申請床面積	0	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	m ²	

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定	
VI. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)								57	○	○
15	VI - 39	72662	株式会社相田木材		955-0055	新潟県三条市塚野目4-14-20	0256-34-1211	○		
15	VI - 44	72857	有限会社市川建築店		955-0107	新潟県三条市飯田623-3	0256-46-4504	○		
15	VI - 45	72678	株式会社東亜		940-0033	新潟県長岡市今朝白二丁目8番3号	0258-32-6882	○		
15	VI - 46	72611	株式会社稲垣建築事務所		940-2106	新潟県長岡市古正寺二丁目14番地	0258-27-0900	○		
15	VI - 47	72852	有限会社今村工務店		940-0844	新潟県長岡市大町三丁目104番地1号	0258-33-1883	○		
15	VI - 48	72595	株式会社ハウジングシステム・トーア		940-0897	新潟県長岡市新組町2430番地11	0258-25-2401	○		
15	VI - 49	72672	株式会社池田組		940-0094	新潟県長岡市中島3丁目8番5号	0258-32-0942	○		
15	VI - 50	72623	株式会社桐生建設		959-2618	新潟県胎内市高野765-3	0254-43-5475	○		
15	VI - 51	72645	株式会社新潟材協		950-0971	新潟県新潟市中央区近江二丁目11番17号	025-285-0075	○		
15	VI - 52	72880	有限会社渡邊建設		940-0083	新潟県長岡市宮原三丁目9番18号	0258-32-1603	○		
15	VI - 53	72649	株式会社森山建設		940-0147	新潟県長岡市赤谷56番地1	0258-52-3517	○		
15	VI - 54	72862	有限会社真柄工務店		951-8134	新潟県新潟市中央区関屋1063番地1	025-233-5777		○	
15	VI - 55	72655	株式会社星野工務店		954-0058	新潟県見附市葛巻一丁目1番28号	0258-62-3207	○		
15	VI - 56	72686	株式会社本間工務店		950-1213	新潟県新潟市南区能登一丁目2番24号	025-372-3871	○		
15	VI - 57	72877	有限会社長谷川材木店		940-2405	新潟県長岡市与板町若方110番地1	0258-72-2544	○		
15	VI - 58	72581	株式会社グリーンハウス		940-2111	新潟県長岡市三ツ郷屋一丁目10番地5	0258-27-4983	○		
15	VI - 59	72872	有限会社滝本工務店		959-0214	新潟県燕市吉田法花堂1623番地	0256-93-4844	○		
15	VI - 61	72822	有限会社アルファ企画		950-0134	新潟県新潟市江南区曙町1-8-3	025-381-1606	○		
15	VI - 62	72827	有限会社フォルトナ		950-0892	新潟県新潟市東区寺山1丁目18-28	025-279-4443	○		
15	VI - 64	72673	株式会社中越興業		940-2186	新潟県長岡市喜多町1078番地1	0258-27-0711	○		
15	VI - 65	72762	村山ハウス株式会社		940-0204	新潟県長岡市新栄町三丁目4番3号	0258-53-3121	○		
15	VI - 66	72617	株式会社社員沼工務店		959-1708	新潟県五泉市上木越甲727番地3	0250-58-8033	○		
15	VI - 67	72896	鈴木材木店		949-5221	新潟県長岡市小国町武石220-7	0258-95-3413	○		
15	VI - 68	72628	株式会社光英住宅		950-2028	新潟県新潟市西区小新南二丁目5番29号	025-231-0733	○		
15	VI - 69	72875	有限会社中村建設		950-3364	新潟県新潟市北區大迎721	025-387-4678		○	
15	VI - 70	72509	稲田建築		955-0143	新潟県三条市棚鱗1061番地	0256-46-3983	○		
15	VI - 71	72653	株式会社星野建築		940-0095	新潟県長岡市日赤町三丁目1番43号	0258-35-1338		○	
15	VI - 73	72790	板善建築		954-0051	新潟県見附市本所1-15-20	0258-62-3653	○		
15	VI - 74	72897	齋藤建築設計		953-0011	新潟県新潟市西蒲区角田浜1431	0256-77-2209	○		
15	VI - 80	72683	株式会社富所建築		949-6553	新潟県南魚沼市清水258-6	025-775-7886	○		
15	VI - 87		赤川建築企画		953-0041	新潟県新潟市西蒲区巻甲2958	0256-72-2590	○		
15	VI - 89	72573	株式会社おのじま建設		942-1527	新潟県十日町市太平451番地3	0255-97-2118	○		
15	VI - 91	72703	桐生工業株式会社		949-7302	新潟県南魚沼市浦佐5857-1	025-777-3067	○		
15	VI - 92	72866	有限会社星野組		946-0111	新潟県魚沼市並柳1239番地	025-799-2153	○		
15	VI - 93	72670	株式会社第一建築業		945-1432	新潟県柏崎市大字善根2210番地1	0257-27-2157	○		
15	VI - 94	72695	丸高建設株式会社		945-0112	新潟県柏崎市大字畔屋991番地3	0257-24-2121	○		
15	VI - 95	72736	小林建工		945-1351	新潟県柏崎市大字上田尻813番地1	0257-24-3755	○		
15	VI - 99	72717	サイテック齋藤工務店		950-1305	新潟県新潟市南区大別當137-1	025-375-1454	○		
15	VI - 100	72775	田中建築		950-1348	新潟県新潟市西蒲区打越甲2423-2	025-375-3532	○		
15	VI - 101	72889	有限会社野沢建築		950-1301	新潟県新潟市南区下曲通13	025-373-0081	○		
15	VI - 102	72895	鈴木工務店		955-0045	新潟県三条市一ノ門一丁目11-13	0256-33-5733	○		
15	VI - 103	72791	樋口建築		959-0413	新潟県新潟市西蒲区升湯2363	0256-88-7183		○	
15	VI - 104	72685	株式会社堀内建設		954-0214	新潟県長岡市中条新田1471番地	0256-97-2852	○		
15	VI - 105	72705	金子建築		955-0803	新潟県三条市月岡4丁目33-23	0256-32-8638		○	
15	VI - 106	72661	株式会社早川材木店		949-4525	新潟県長岡市島崎4623番	0258-74-3156	○		
15	VI - 107	72634	株式会社三条金子建設		955-0832	新潟県三条市直江町4-14-21	0256-33-1245	○		
15	VI - 108	72781	渡辺建築		955-0001	新潟県三条市三貫地新田645-4	0256-38-5790		○	
15	VI - 109	72765	大竹建築工業		955-0161	新潟県三条市大字高岡37-1	0256-46-3056		○	
15	VI - 110	72885	有限会社富士工務店		940-0145	新潟県長岡市栃擺2887	0258-52-2971		○	
15	VI - 111	72800	矢沢建設		940-0144	新潟県長岡市菅畑1466	0258-52-5056	○		
15	VI - 112	72794	辺見材木店		954-0071	新潟県見附市傍所町1186	0258-62-2813	○		
15	VI - 113	72828	有限会社ヤマセン		955-0103	新潟県三条市落合301番地	0256-46-4144	○		
15	VI - 114	72788	梅田建設		955-0814	新潟県三条市金子新田乙752	0256-35-1367	○		
15	VI - 115	72883	有限会社日野建		959-1315	新潟県加茂市大字天神林2392番地	0256-52-8620		○	
15	VI - 116	72874	有限会社竹益		955-0033	新潟県三条市中新24番15号	0256-38-7727		○	
15	VI - 117	72721	三島建築株式会社		953-0066	新潟県新潟市西蒲区安尻45	0256-72-2052	○		
15	VI - 118	72690	株式会社野崎建設		954-0111	新潟県見附市今町3丁目4番12号	0258-66-3123		○	

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成29年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計 数(H27～H29)			被災地 に該当	ZEHバ ルダ ーに 該当	BELS工 務店に 該当
				元請の 新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅 の実績		うち認定低炭素住宅・性能向 上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅 の実績		優良建築物の 着工床面積の実績		長期優 良住宅	高度省 エネ型 住宅	ゼロエ ネ住宅			
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
15	VI - 39	72662	株式会社相田木材	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 44	72857	有限会社市川建築店	5	3	2	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 45	72678	株式会社東亜	0	0	1	4	0	0	0	0	m	m	4以上	3以下	3以下			
15	VI - 46	72611	株式会社福垣建築事務所	16	13	16	13	0	0	0	0	m	m	4以上	3以下	3以下			
15	VI - 47	72852	有限会社今村工務店	14	11	4	2	0	0	0	0	m	m	4以上	3以下	3以下			
15	VI - 48	72595	株式会社ハウジングシステム・トア	17	17	7	6	1	0	0	0	m	m	4以上	4以上	3以下			
15	VI - 49	72672	株式会社池田組	7	10	5	7	0	0	0	0	m	m	4以上	3以下	3以下			
15	VI - 50	72623	株式会社桐生建設	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 51	72645	株式会社新潟材協	10	12	2	0	0	0	1	0	m	m	3以下	3以下	3以下		○	○
15	VI - 52	72880	有限会社渡邊建設	2	2	0	2	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 53	72649	株式会社森山建設	8	8	1	1	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 54	72862	有限会社真柄工務店	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 55	72655	株式会社星野工務店	9	10	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 56	72686	株式会社本間工務店	5	5	0	0	0	0	2	0	m	m	3以下	3以下	3以下		○	
15	VI - 57	72877	有限会社長谷川材木店	1	0	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 58	72581	株式会社グリーンハウス	2	2	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 59	72872	有限会社滝本工務店	4	2	1	1	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 61	72822	有限会社アルファ企画	2	4	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 62	72827	有限会社フォルトーナ	8	7	4	4	0	0	2	2	m	m	4以上	4以上	3以下			○
15	VI - 64	72673	株式会社中越興業	1	0	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 65	72762	村山ハウス株式会社	2	2	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 66	72617	株式会社貝沼工務店	0	1	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 67	72896	鈴木材木店	1	1	1	1	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 68	72628	株式会社光英住宅	0	0	0	11	0	1	0	7	m	m	4以上	3以下	4以上		○	○
15	VI - 69	72875	有限会社中村建設	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 70	72509	福田建築	1	0	1	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 71	72653	株式会社星野建築	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 73	72790	板善建築	1	0	1	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 74	72897	齋藤建築設計	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 80	72683	株式会社富所建築	0	1	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 87		赤川建築企画	1	1	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 89	72573	株式会社おのじま建設	1	1	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 91	72703	桐生工業株式会社	8	6	1	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下		○	
15	VI - 92	72866	有限会社星野組	1	1	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 93	72670	株式会社第一建築業	4	4	1	1	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 94	72695	丸高建設株式会社	2	4	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 95	72736	小林建工	5	4	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 99	72717	サイテック齋藤工務店	5	4	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 100	72775	田中建築	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 101	72889	有限会社野沢建築	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 102	72895	鈴木工務店	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 103	72791	樋口建築	1	0	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 104	72685	株式会社堀内建設	2	2	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 105	72705	金子建築	1	1	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 106	72661	株式会社早川材木店	1	0	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 107	72634	株式会社三条金子建設	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 108	72781	渡辺建築	1	1	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 109	72765	大竹建築工業	1	1	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 110	72885	有限会社富士工務店	1	1	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 111	72800	矢沢建設	1	1	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 112	72794	辺見材木店	1	0	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 113	72828	有限会社ヤマセン	0	1	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 114	72788	梅田建設	1	1	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 115	72883	有限会社日野建	1	0	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 116	72874	有限会社竹益	1	1	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 117	72721	三島建築株式会社	1	1	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
15	VI - 118	72690	株式会社野崎建設	1	1	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 安心・安全・大切(耐雪)な家	(地域型住宅供給対象地域) 新潟県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 安心・安全・大切(耐雪)な家づくりの会	(結成年) 2012 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0803-0328	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】	◎、○ 記入欄	
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	新潟県は寒冷な地域であるため、特に外皮の断熱性能が重視される。当会の地域型住宅は改正省エネ基準(平成25年基準)に適合し、高い気密性能を確保した断熱施工とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	新潟県は豪雪地帯又は特別豪雪地帯であるため、屋根の積雪と雪の下おろし場所に注意を払っている。積雪荷重を考慮した主要構造部材は品質及び性能が明確な木材を使用し、許容応力度計算等により、構造の安定に対する安全性が確認された木材を使用する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	新潟県は伐採適齢期を迎えた全国有数の杉を保有しており、新潟で育ち新潟で製材された杉材は「越後杉」と呼ばれ、県民に広く知られている。この新潟県産の杉材を使用することで、木材のウッドマイルズの削減及びトレーサビリティの確保に加え、LCCO2(ライフ・サイクル・CO2排出量)の抑制や環境に優しい持続可能な森林経営を通じた林業の活性化を図る。当会の地域型住宅は木材及び木材製品を住宅の外部、内部に積極的に取り入れていく。	○
④①～③の背景	新潟県越後地方は東西・南北それぞれ約200kmあり、長い海岸線と日本海側気候が特徴である。県土の100%が豪雪地帯又は特別豪雪地帯であり、更に新潟地震や新潟県中越地震に代表されるように、数十年の周期で大規模な地震が発生している。このため新潟県民は耐積雪や耐震に対して意識が高い。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】	◎、○ 記入欄	
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 主要構造材の柱は原則「越後杉」、他の主要構造材は「越後杉」又は「合法木材」とする。梁・桁は性能(強度)、コスト、納期及び納まり等を考慮し、JIS規格390mm以下の梁・桁を原則使用する。	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: グループとして推奨する建材の共通仕様(パッケージ)を作成することで、消費者が地域型住宅の特徴をイメージしやすくする。	◎
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: グループとして推奨する設備の共通仕様(パッケージ)を作成することで、消費者が地域型住宅の特徴をイメージしやすくする。	◎
②-1 建材・資材調達の見直し	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 共通仕様に基づき、事務局を中心に流通グループ・建材・設備メーカーと連携して建材・資材の集約化と性能の担保に取り組む。	◎
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 施工者及び事務局の間において、地域型住宅グリーン化事業専用の物件発注書を作成し、事業物件の判別、建材・資材の注文及び受注状況を把握する。	◎
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 事務局及び主に施工事業者で構成する「生産委員会」を立ち上げ、グループとして推奨する建材・設備規格の共通仕様化、新商品を協議する。	◎
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局が主導的役割を担い、グループで提携している建材メーカー等による施工事業者向けの各種勉強会・研修会を開催し、グループの住宅生産体制の整備と品質の確保に取り組む。	◎
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 現場施工記録システムを利用し、グループが指定する工事部位を撮影した写真をインターネットにより公開することで、施工に対する住まい手の不安を払	○
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 生産委員会が協議のうえ共通検査ルールを設定する。また建築士資格を有するグループ構成員に対し、既存住宅現況検査技術者講習の告知及び受講を推奨する。	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局が作成したグループ共通の「工事費積算内訳書」を用い、出来高に応じた工事代金の支払いを明記した工事請負契約書にて契約を締結し、その写しを事務局に提出する。	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 生産委員会が協議のうえ、グループ共通様式の木拾い表を作成し、地域材の使用状況・使用量を把握し、プレカット事業者で在庫量の確保を図る。	○
c		
① 週休2日制の導入の取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 適切な休日を確保するため、工程の改善と働きやすい職場環境を目指す。	○
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 技能と経験が積むとともに、それを適正に評価し、ふさわしい待遇が図れるように努めている。	○
③ 社会保険への加入	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 工事に携わる施工者に、適切な保険の加入を勧めていく。	○
④ 安全及び健康の確保のための取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 現場で働く人の健康と安全を確保できるように、安全衛生教育の強化を図る。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 安心・安全・大切(耐雪)な家	(地域型住宅供給対象地域) 新潟県	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 安心・安全・大切(耐雪)な家づくりの会	(結成年) 2012 年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0803-0328		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備			
【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄	
a	① 住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 認定長期優良住宅はグループ共通の住宅履歴情報の共通管理、活用指針並びに維持保全計画書に基づき、住宅履歴情報保管サービス機関への住宅履歴情報蓄積とする。	◎
	② メンテナンス基準	②-1 点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ共通の点検時期は1年、3年、5年、10年、15年、20年、25年、30年とする。	◎
		②-2 補修の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持保全計画書及びメンテナンス・リフォームの実施に関する報告書を住まい手及び事務局に提出する。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局に提出された書類により確認を行う。	◎
	③ 住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループで企画した「我が家のお手入れチャリン」を作成し、イベント開催時に勉強会を開催する。	○
		③-2 DIY体験会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 消費者を対象としたDIY相談会を地域のイベント開催時に実施する。	○
		③-3 その他の相談会等の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	④ 維持管理委員会等の設置 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局と施工事業者で構成する「生産部委員会」を立ち上げる。	○	
	⑤ その他の維持管理の手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 生産部委員会により、施工業者の実施状況を把握する。	○	
	b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ構成員の倒産や廃業等が発生した場合、事務局が住まい手の相談窓口となって、後任工事事業者の選定、住まい手への説明及び引き継ぎの対応を行う。	◎
② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:			
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			
エ. グループの技術力の向上			
【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄	
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 長期優良住宅の建築経験のある施工事業者等が中心となって、建築未経験施工事業者及び新規入会構成員に対し、設計・施工のアドバイスと長期優良住宅認定基準研修会、現場説明会を開催する。	○	
	②-1 品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 省エネルギー技術者講習会にて配布されるDVDの鑑賞会を開き、意見交換会を行う。	○	
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局より開催の案内を行い、確認を行う。	○	
	③-1 需給計画の策定 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地域材の安定供給のために、地域材の標準化及び指定納期の確保に向けて、グループ内での物件情報の共有化を図る。	○	
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 設計事業者、施工事業者が耐震等級2以上を確保するための設計・構造基準の技術を習得する勉強会を開催する。消費者がグループの認知度や信頼性を向上させるために、消費者向けの地域型住宅等のイベントを継続開催する。	○	
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: その他の流通事業者は、グループの地域型住宅における共通仕様の製品メーカーと価格交渉を継続する。製材事業者及びプレカット事業者、設計事業者が主に中心となって、地域材の標準化、規格化を図る。	○	
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 75 今年度の参加目標人数 25	◎	
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 43 今年度の参加目標人数 25	◎	
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局にて未受講者、参加予定者を把握し、省エネ講習会の開催情報を入手して該当者に案内する。	◎	
c	① 新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構造躯体外壁部の耐力要素、設備配管・配線並びに各種補強金物と断熱材の干渉を最小限に止める納まり・工法のパネルを勧める。	○	
	② 新たな技術等の開発 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工事業者の協力を得て実物件において、パネルの効果・実効性等の検証を実施する。	○	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		○	
一般社団法人全国住宅産業地域活性化協議会(住活協)のテキスト・資料を活用し、施工事業者の知識・技術の向上を目指す。			

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 安心・安全・大切(耐雪)な家	(地域型住宅供給対象地域) 新潟県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 安心・安全・大切(耐雪)な家づくりの会	(結成年) 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0803-0328	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与		
【平成30年度対応方針】 ◎、○ 記入欄		
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須) ② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須) ③ 標準的な地域材の使用部位(必須) ④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	主要構造材の柱は原則「越後杉」、他の主要構造材は「越後杉」又は「合法木材」とする。 <input type="checkbox"/> 50%未満 <input type="checkbox"/> 50%以上 <input checked="" type="checkbox"/> 80%以上 主要構造材 土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 造作材 枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 板材 壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している
b	①-1 地域材在庫把握の仕組 ①-2 地域材価格の共有の仕組 ② グループ全体における地域材の需給予測	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局で地域材の在庫状況を把握し、供給不足がある場合、事務局から各構成員に周知する。 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局で地域材の価格状況を把握し、価格の変動がある場合、事務局から各構成員に周知する。 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 補助金枠の申込時に、事務局は物件の延床面積及び着工予定日を確認したうえで、地域材供給事業者(原木供給・製材等製造・木材流通)に対し、当該物件情報を通知することで需給予測を図る。
c	①-1 畳の活用 ①-2 和瓦の活用 ①-3 襖の活用 ①-4 障子の活用 ②-1 その他地域の伝統的な素材の活用 ②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(1畳換算) 60枚 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数: 100坪 新潟県阿賀野市の安田瓦の活用 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 40枚 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 40枚 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 三条市産の金物を構造補強部位に使用する。 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 設計事業者、施工事業者は内装材に加茂市産の桐材の活用を住まい手に提案する。
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組 ② 地域の住まい方の継承につながる取組 ③ 地域の街並み形成へ寄与する取組 ④ 和の住まいの要素を取入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 軒出を長めにして屋根からの落雪の危険を防ぐ工夫をする。 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 屋根の雪下ろし作業の軽減のため、適切な屋根形状、雪下ろし場所を計画する。 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 新潟県の杉を外壁に利用する取り組み。 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 新潟県の杉を和室真壁柱に利用する取り組み。
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		
カ. その他		
【平成30年度対応方針】 ◎、○ 記入欄		
	東日本大震災の復興に資する取組	震災にて新潟県に移住をした被災者が、住宅を優先的に建築できるように枠の確保を行う。 ◎
	平成28年熊本地震の復興に資する取組	震災にて新潟県に移住をした被災者が、住宅を優先的に建築できるように枠の確保を行う。 ◎

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> 安心・安全・大切(耐雪)な家	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 新潟県
2. グループの名称・結成年月(必須)	<small>(グループの名称)</small> 安心・安全・大切(耐雪)な家づくりの会	<small>(結成年)</small> 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0803-0328	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
<p>キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴</p> <p>※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。</p> <p>※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。</p> <p>共通ルールとしてゼロ・エネルギー住宅・認定低炭素住宅及び性能向上計画認定住宅の場合は耐震等級2以上を自己評価で実施する。事務局とサポートチームによる研修会で耐震等級2以上の自己評価が出来る施工業者を増やす。 長期優良住宅以外にも維持保全計画書に基づき30年間適切な維持管理を施主とともに努める。</p> <p>グループでの設計上の性能や特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通風を考慮した壁、開口配置により体感温度を下げる。 ・窓を高い位置に配置し排熱効果を高める。 ・軒を深く、又は庇を設け日射侵入を軽減する。 ・南側に落葉樹を配し夏季の日射遮蔽と冬季の日射取得を配慮する。 また、北側に常緑樹を配し夏季は蒸散作用による涼風の取り込みを配慮する。 		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。